

一般質問

矢口 龍人 議員

Q 原子力発電に頼らないまちづくりへの取り組みは

A 太陽光発電事業者と用地提供者の
マッチング事業等を実施

Q 市長は、非核脱原発宣言により、原子力発電に頼らないまちづくりを行うとのこと。原子力にかわるエネルギー確保には相応な覚悟と積極的な取り組みが必要と思うが、考えを伺う。

A 宮嶋市長 自然エネルギーの積極的な利用を目指し、太陽光発電事業者と用地提供者のマッチング事業を初め、取り組みを強化しております。また、国が地方公共団体等によるバイオマス産都市構想の策定に対する支援を行うことから、公募に応募したところです。

Q 本市の基幹産業である農業は、就業者の高齢化や担い手不足といった問題が山積している。また、TPP交渉へ参加することも正式に認められ危機的な状態にある。この状況をどのように捉え、どんな構想を持って乗り越えていくのか伺う。

A 宮嶋市長 TPP参加の有無によらず日本の農業体質の強化は急務と考えます。国は、六次産業化を含めた農業・農村全体の所得を増進するという目標を打ち出しております。今後、どのような政策を展開していくのかを注視していくとともに、近隣市や県などとも連携をしながら、目標の実現に努めてまいりたいと考えております。

質問事項

- 1 非核脱原発平和都市宣言により今後、原子力発電に代わる代替エネルギーへの考えと取り組みについて
- 2 TPP参加による本市農業への影響と今後の展望について



▲ソーラーパネル

佐藤 文雄 議員

Q 食品の放射性物質残留検査機器の有効活用を

A 心配な場合は生産者に限定せず
対応するよう改めます

Q 放射能検出に伴い出荷制限されている食品が、販売目的でないものは個人的に出回っており、内部被ばくが心配される。例えばタケノコや椎茸などの山野草等である。現状から考えれば、生産者に限定せず、市民が持ち込む食品も、放射能検査ができるようにすべきではないか。

A 宮嶋市長 測定器を導入した当時は、混んでいたために生産者を優先して測定を行っていました。しかし、その時期が過ぎたと思いますので、今後は持ち込まれる物については「贈答品」だろうが「自分が遊びで採ってきた物」であろうが、食べるのが心配であれば検査できるように改めます。

Q 向原土地区画整理組合への、さいなる税金投入について伺う。

A 宮嶋市長 現在、保留地の販売も全て終了し、認可期間も本年度で終了することから、組合は解散に向っています。しかし、経済事情の悪化等により最終負債額が増大し、理事及び組合員への対応が、極めて難しい状況です。議長と市長宛に、組合理事長名で解散に向けた助成の要望書が届いていると思います。今後の対応については議会側とも協議しながら考えていきたいと思っております。

質問事項

- 1 放射能汚染から子どもと市民及び地域を守る総合対策について
- 2 総合的な子育て支援策について
- 3 固定資産税課税のあり方について（行き止まり道路）
- 4 国民健康保険を命と健康を守る制度に
- 5 公共下水道の問題について
- 6 安心・安全な街づくり（防犯灯と生活道路）について
- 7 向原土地区画整理組合事業について
- 8 水道事業について



▲放射性残留放射能検査機器

田谷 文子 議員

Q 小中学校統廃合について、地域住民との十分な議論と合意は

A 平成24年度の地域説明会で
必要性は理解いただけたとの認識

Q 小規模小中学校が際立つ中、十分な教育成果を上げるための改革や、行政上の効率化を図る観点からも英断を下さなければならぬ時期と私は考えます。そこで、今議論されている小中学校の統廃合については、地域住民の十分な議論と合意がなされているのか、お伺いします。

A 菅澤教育長 平成24年度に地域説明会を開催しました。ご指摘等もありましたが、学校統廃合の必要性は理解いただけたと考えております。計画の実施に当たり、今後は、保護者代表、地元区長、学校運営協力員など、地域の代表を含めた統合委員会で検討をしていただき、さらなるご理解、ご協力のもと、準備を進めてまいります。

Q 医療費総額が年々増加しており、将来にわたり財政を圧迫することは明らかです。削減していくための考えを、お伺いします。

A 市民部長 高齢化が進んでいる現状では、医療費削減は困難と考えます。しかし、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化にはメタボリックシンドロームが大きく影響しており、特定健康診査及び特定保健指導の受診率を向上させることで受診者が生活習慣の改善をし、医療費の適正化を図れることを期待しております。また、ジェネリック医薬品の使用による医療費削減もPRしてまいりたいと考えております。

質問事項

54321 小・中学校の統廃合について
市町村の合併について
住居表示について
特定健康診査等実施計画について
市政一般について



▲南中学校

小松崎 誠 議員

Q 学校統廃合によるスクールバスの運行方法は

A 今後、統合委員会で検討いただく考えです

Q 学校統廃合により通学距離が遠くなる児童生徒への対策として、スクールバスで対応とのこと。放課後や休日の部活動もあるが、バスの運行方法について考えを伺う。

A 菅澤教育長 部活動参加の有無で、生徒の下校時間は異なります。このような理由から、先進事例では下校時のスクールバスは2便の運行としている例がほとんどです。事例を踏まえ、統合委員会で調整をお願いしたいと考えております。また、休日の運行についても、部活動の実施状況や生徒の参加状況、保護者の意向などを含めて、委員会で検討いただきたいと思います。

Q 宇治市では空き地の雑草等の除去に関する条例がある。内容は、空き地が不良状態の場合、市長は指導・助言をし、従わないときには措置命令が出せ、実行しない場合には代執行もできる。市の環境美化の向上を図るため、このような事例を参考として条例の制定を検討してはどうかと思うが、考えを伺う。

A 環境経済部長 現在は、環境美化に関する条例に従い、所有者や管理者に対し、文書による助言、指導を行っております。しかし、所在不明や管理者に理解が得られず、対応に苦慮することもあります。条例の策定については、今後の状況により検討させていただきます。

質問事項

6543 21 宅地周辺における民有地の空き地について
小中学校統廃合の住民への説明責任と今後のスケジュール等について
市民が心配する保育所の民設民営化について
エンディングノートについて
ネット選挙について
復旧特別所得税について



加 固 豊 治 議 員

Q 交通量が増えた国道354号線の今後の歩道整備は

A 県はH26年度完了を目標に
用地取得に努め整備推進

Q 国道354号線は、霞ヶ浦大橋の無料化に伴い大型車の台数も増えている。北中入口から筑波銀行までの区間は、歩道がない部分もあり、父兄からは非常に不安との話がある。県土木事務所等への整備要望等について伺う。

A 土木部長 歩道未整備区間の整備要望は行っております。県では、生活に密接に関連する道路の歩道整備を重点的に進めており、引き続き事業用地の取得に努め、平成26年度の完了を目標に整備を推進していると伺っております。

Q 霞ヶ浦を華麗かつ勇壮に帆走している帆引き船は、今や重要な観光資源となっている。帆引き船の保存、後継者の育成、文化財としての位置づけ等、今後の市の対策について伺う。

A 宮嶋市長 市のシンボルとして、観光開発や運転操作を継続する体制づくりが今や急務であると理解しております。漁具が市の有形民俗文化財として指定されておりますが、漁法そのものを保存継承するため、今後は無形民俗文化財としての指定も視野に入れながら、関係者が連携した保存会設立の取り組みも必要であるとの認識です。

質 問 事 項

21 観光帆引き船について
道路整備について



▲観光帆引き船

中 根 光 男 議 員

Q 風疹予防接種費用に助成の考えは

A 具体的な準備は進めており、
関連予算を追加提案します

Q 妊娠初期の女性が風疹にかかると、胎児が風疹ウイルスに感染し、先天性風疹症候群をもった赤ちゃんが生まれる可能性がある。今後の風疹予防接種費用の助成について考えを伺う。

A 宮嶋市長 全国的に風疹が流行している中、5月末現在で、県内21市町村が助成を開始あるいは予定をしております。当市でも、風疹から妊婦を守るために積極的に予防接種を勧奨するとともに、予防接種費用の一部助成に向け具体的な準備を進めており、関連する補正予算を今定例会に追加提案する考えです。

Q 少子高齢化や過疎化を背景に、所有者の管理が不十分なまま、長年にわたり放置された空き家等が増加している。老朽化による倒壊の危険や犯罪の温床となる恐れもある。所有者の責務を定め、必要に応じて指導を行える等を規定した空き家条例が必要と思うが、考えを伺う。

A 総務部長 空き家条例は、つくば市、笠間市等で制定をされており、代執行について規定しているところもあります。当市での現在の対応は、苦情等が寄せられた際に所有者に文書で対応をお願いしております。しかし、強制力が伴わないことから、なかなか問題解決に至らないのが実情となっております。このため条例の必要性は認識しております。

質 問 事 項

654321 空き家条例の制定について
地域のつながりを深める読書条例の制定について
PM2.5独自観測について
風しん予防接種の助成、実施について
徒歩通学の安全対策にヘルメット導入について
自治体が防災、復興計画に女性の視点で反映させるための政府指針案について

